

授業科目 基本工作実習II

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	義肢
坂井 一 浩、東 江 由起夫 大 塚 博		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	4	時間数	120
【概要・一般目標：GIO】 より実践的な義肢装具・福祉用具・機器の製作技能を身につけるために、複数の構成要素からなる課題の製作を通して、「基本工作実習Ⅰ」で習得した基礎知識と基本技術の応用を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. “ものづくり”にたずさわる者に求められる態度を実践できる。 2. 複雑な製作工程において、基礎知識と基本技術を正しく応用できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	金属材料各論（5h）			1, 2	講義
2	金属材料の応用加工技術（35h）			1, 2	実習
3	FRPの基礎知識（5h）			1, 2	講義
4	FRPの成形と基本加工技術（35h）			1, 2	実習
5	石膏材料各論（5h）			1, 2	講義
6	採型と石膏モデル修正の基本技術（35h）			1, 2	実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		なし			
参考書					
その他の資料		基本工作実習テキスト（東江・大塚・坂井 作成）			
【評価方法】 「知識」習得レベルを筆記試験で、「技術」レベルを実技試験で評価する。さらに、「学習態度」についても評価対象項目とする。			【履修上の留意点】		